

活躍する同窓生

ウルトラ警察隊



樋口真樹さん  
表 芳彦さん

ウルトラ警察隊って？

ウルトラ警察隊は3・11後、福島、宮城、岩手の復興のために、北海道から鹿児島まで全国の警察官が被災地の支援に入っています。福島県には350名の警察官が支援に入っており、その名も「ウルトラ警察隊」。須賀川市出身の映画監督・円谷英二氏にちなんでつけられました。この南相馬市には6名のウルトラ警察隊員が入っていますが、そのうち2名の方ー樋口真樹さん(五十二回卒・石神中学校出身)・表(おもて) 芳彦さん(五十四回卒・原町第一中学校出身)は原町高校の同窓生です。偶然にも、お二人とも東京警視庁勤務、しかも共に野球部に所属し、樋口さんが高校3年生の時には表さんは1年生と、部活でも先輩・後輩の間柄です。お二人とも高校から大学に進み、それぞれ大学野球で活躍し、その後警視庁に入り、そして昨年の2月にウルトラ警察隊に任命されて、そこで高校以来の再開を果たしたということです。のどかな日よりの1月の中旬、南相馬警察署に「ウルトラ警察隊」お二人をお訪ねしました。

競争率(?) 5倍を突破して 故郷・原町へ

II ウルトラ警察隊を志願した理由を教えてください

樋口さん 東日本大震災と津波そして原発事故、これらの甚大な被害が地元で起きている光景をテレビの映像を通して見て、私はこのまま警視庁に残っているのいいのか、何とか地元の治安・復興のための手助けをしたいという思いから、入隊を決定しました。

樋口さん 高校の頃は教員を目指していたのですが、大学に入ってから、亡くなった祖父が警視庁で刑事をしていたと両親から初めて聞かされ、自分も



表さん

表さん 東京にいた頃はよく吉祥寺へ行き、買い物したり、井の頭公園を散歩したり、読書をしたり。今は、相馬市のスポーツジムに通って、筋力トレーニングや水泳をして、身体を鍛えています。趣味はスポーツ観戦で、友人と野球やサッカーを見に行っています。

表さん 東京にいた頃はよく吉祥寺へ行き、買い物したり、井の頭公園を散歩したり、読書をしたり。今は、相馬市のスポーツジムに通って、筋力トレーニングや水泳をして、身体を鍛えています。趣味はスポーツ観戦で、友人と野球やサッカーを見に行っています。

大都市東京で、警察官として人のために尽くしたいという気持ちが強くなり、警視庁を受験しました。

表さん 高校時代は、進んで大学野球をすることが大きな目標で、警察官のことは考えてはいませんでした。

表さん 東京にいた頃はよく吉祥寺へ行き、買い物したり、井の頭公園を散歩したり、読書をしたり。今は、相馬市のスポーツジムに通って、筋力トレーニングや水泳をして、身体を鍛えています。趣味はスポーツ観戦で、友人と野球やサッカーを見に行っています。

母校の近況 校内体育祭 芸術鑑賞教室



お二人の仕事の管轄は、飯館村から小高、原町、鹿島にまたがります。震災後、人の流れが激しいので、警察の仕事はますます大変がしくなるといっています。

表さん 東京にいた頃はよく吉祥寺へ行き、買い物したり、井の頭公園を散歩したり、読書をしたり。今は、相馬市のスポーツジムに通って、筋力トレーニングや水泳をして、身体を鍛えています。趣味はスポーツ観戦で、友人と野球やサッカーを見に行っています。

